

Morgan Lewis



ブラッドリー K. エドミスター パートナー

bradley.edmister@morganlewis.com

ニューヨーク 直通電話 +1.212.309.6110 Fax +1.212.209.6001

101 Park Avenue, New York, NY 10178-0060, United States

ブラッドリー・エドミスターは米国、日本、その他のアジア地域のクライアントに、クロスボーダーM&A 案件及びキャピタルマーケット関連取引に関するアドバイスを提供しています。日本語に堪能で、取扱い業務は広範に亘り、戦略志向及びプライベートエクイティのクライアントに対しては、上場企業、非公開企業の M&A 案件や多国籍ジョイントベンチャー案件から、米国預託証券(ADR)や国際預託証券(GDR)等も含めた世界の資本市場における株式・債券取引案件を取扱っています。更に、J-REIT の募集、国外の発行体の上場及び米国証券取引委員会(SEC)の法令遵守についても助言しています。

オーストラリア、バングラデシュ、中国、インド、インドネシア、マレーシア、韓国、シンガポール、台湾、タイなどのアジア諸国をはじめ、欧州及びラテン・アメリカを舞台に執務してきました。クロスボーダー公開 M&A の証券関連部分及びフェアネス・オピニオンについて、投資銀行へのアドバイスで優れた業績を残しています。また、企業の米国子会社と親会社に関する一般的法務についても取扱っています。

モルガン・ルイスの日本におけるキャピタルマーケット部門を率いており、著名な日本企業及び金融機関が係る最近のグローバル・エクイティ・オファリング及び債券発行事案の多くにアドバイスを提供しています。J-REIT 及び上場した日本のインフラ・ファンドについて卓越したアドバイザーであり、企業体のグローバル・オファリングにおいて発行体及び引受会社にも常時助言しています。

オハイオ州出身で、ハーバード大学で日本語を学び、日本文化にも深い造詣を有しています。永年、ニューヨーク市法曹協会アジア関連委員会、ニューヨークのジャパン・ソサエティー、東京の日米協会の会員でもあります。また、頻繁に訪日し、慶應義塾大学法科大学院で米国証券法の講義を行っています。

ニューヨークに戻り 2011 年にモルガン・ルイスに移籍するまで、東京で 10 年間の業務経験を有しています。

代表的な取扱案件・実績

合併・買収

- 旭化成を代理し、Veloixis Pharmaceuticals 社の株式公開買付(約 13 億ドル)
- 株式会社タダノを代理し、米国 NYSE 上場企業の Terex Corporation が所有するドイツに本拠地を置く Demag 社のモバイル・クレーン事業をカーブアウト買収(企業価値約 2 億 1500 万ドル)
- ニューヨーク、タイムズスクエアにあるホテルの買収において、H.I.S.ホテル・ホールディングスを代理

- 株式会社タダノを代理し、米国 NASDAQ 上場企業の Manitex International, Inc. (Nasdaq: MNTX) の 14.9%の持ち分を取得
- 住友商事を代理し、不動産投資を投資対象として日系機関投資家向け私募ファンド「US プライムオフィス (USPO) ファンド II」を組成及びこのファンドを通じてジョージア州アトランタのオフィスビル「Atlanta Financial Center」に投資
- 住友商事を代理し、同社子会社の TBC Corporation に Michelin 社子会社でタイヤ卸売事業を行う Tire Centers, Inc.を統合することで Michelin North America, Inc.と 16 億ドルを超える出資により、出資比率 50/50 のジョイントベンチャーを構築。なお、本統合により住友商事子会社の TBC によるタイヤの卸売事業が米国で第二位の事業規模になった
- 住友商事を代理し、Fyffes 社を約 8 億 2 百万ドルで公開買収
- JX ホールディングスと東燃ゼネラル石油との経営統合において、JX ホールディングスのファイナンシャル・アドバイザーである野村、みずほ、シティ及び大和を代理
- ケネディックス・アジアを代理し、マレーシア上場企業の AmanahRaya REIT (AARET:MK) の 15%のユニット及び AmanahRaya REIT のアセット・マネージャーである AmanahRaya-REIT Managers 社株式の 49%の買収を通じて、AmanahRaya REIT に出資
- Comcast NBC ユニバーサルが初めにユニバーサル・スタジオ・ジャパン (USJ) の 51%の持分を取得し、その後ゴールドマン・サックス、MBK、Owl Creek から残りの 49%の持分を取得した案件において、Owl Creek Asset Management 社を代理。USJ の評価は 74 億ドル
- TBC Corporation (住友商事の子会社) を代理し、株式公開買付によりニューヨーク証券取引所上場会社である Midas, Inc. を約 3 億 1 千万ドルで買収
- NASDAQ 上場会社 Chelsea Therapeutics を代理し、公開買付により Lundbeck に売却
- 旭化成メディカルを代理し、NASDAQ 上場会社 NxStage Medical 向け約 4,520 万ドルの DES (債務株式化) および技術提携を伴う PIPE 投資 (Private Investment in Public Equity) 案件
- フィナンシャル・アドバイザーである野村證券を代理し、新日本石油と日鉱金属との約 80 億ドル規模の企業統合達成。本案件は Asian Counsel 誌の 2010 年 Asian Deal of the Year を受賞
- Mitchell International Inc. を代理し、以下の案件を取扱う。
 - Mitchell International Inc. によるスペインの GT Motive Einsa, S.A.U. 及び関連ジョイントベンチャー組織の一部を買収
 - Guidewire Software, Inc. との戦略的提携により、Guidewire の中核となる苦情処理システムと、北米における Mitchell のエキスパート損害査定及びワークフロー・ソリューションを高レベルで統合するための共同開発
- CKE を代理し、シンガポール証券取引所上場会社 BreadTalk Group と、Carl's Jr. レストランを中国で展開するジョイントベンチャー設立を取扱う
- Calamos Investments を代理し、Gary Black 氏が所有経営するヘッジファンド、Black Capital LLC を買収

キャピタルマーケット

- 東京証券取引所に上場の太陽光発電プロジェクト投資のインフラ・ファンドである、カナディアン・ソーラー・インフラ・ファンド社によるグローバル IPO 案件において、みずほ及びマッキヤリーが率いる募債引受会社を代理。本案件は、東京証券取引所の新市場に上場したインフラ・ファンドに関する初めてのグローバル・オフリングであり、またグローバル IPO の第一号案件
- RECAP (SC キャピタル・グループ) が出資する東京証券所上場 J-REIT であるジャパン・ホテル REIT 投資法人が募集した 183 億円のグローバル・オフリングにおいて、SMBC 日興、みずほ、大和及びゴールドマン・サックスが率いる募債引受社を代理

- SMBC 日興、野村及び UBS 投資銀行が募債引受をした 189 億円のグローバル・オファリングにおいて東京証券取引所上場の J-REIT であるケネディックス・リテール REIT 法人を代理
- RECAP (SC キャピタル・グループ) が出資する東京証券取引所上場ジャパン・ホテル J-REIT の 349 億円のグローバル・オファリングにおいて、SMBC 日興、ゴールドマン・サックス、大和、みずほが率いる募債引受会社を代理
- 株式会社丸紅が出資する東京証券取引所上場 J-REIT であるユナイテッド・アーバン・投資法人の 333 億円のグローバル・オファリングにおいて、SMBC 日興及びモルガン・スタンレーが率いる募債引受会社を代理
- SMBC 日興、野村及び UBS 投資銀行が引受けた 164 億ドルのグローバル・オファリングにおいて、東京証券取引所上場 J-REIT であるケネディックス・リテール REIT 法人を代理。
- 野村、モルガン・スタンレー及びみずほが引受けた東京証券取引所上場 J-REIT であるラセール・ロジポート REIT 法人の 164 億円のグローバル・オファリングにおいて、売手株主としてジョーンズ・ラング・ラセールを代理。
- SMBC 日興、野村及び UBS 投資銀行が引受けた 192 億円のグローバル・オファリングにおいて、東京証券取引所上場 J-REIT であるケネディックス・リテール REIT 法人を代理。
- 東京証券取引所上場 J-REIT であり、またオークツリー・キャピタルの前ポートフォリオ会社である日本賃貸住宅投資法人が募集する 378 億円のグローバル・オファリングにおいて、SMBC 日興、モルガン・スタンレー、バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ及び大和が率いる募債引受会社を代理
- 598 億円のグローバル IPO 及び東京証券取引所上場案件において日本の不動産投資信託(J-REIT)であるケネディックス・リテール REIT 法人を代理。SMBC 日興、野村及び UBA 投資銀行が国際共同リード・マネジャーであり共同幹事会社を務めた
- 東京証券取引所上場 J-REIT であるケネディックス・レジデンシャル投資法人が募集した約 346 億円のグローバル・オファリングに関して、募債引受会社のメリルリンチ日本証券株式会社と SMBC 日興証券株式会社を代理
- UBS 投資銀行、野村 SMBC 日興が引き受けた約 292 億円のグローバル・オファリングにおいて、東京証券取引所上場 J-REIT であるケネディックス・オフィス投資法人を代理
- UBS 投資銀行、野村 SMBC 日興が引き受けた約 102 億円のグローバル・オファリングにおいて、東京証券取引所上場 J-REIT であるケネディックス・オフィス投資法人を代理
- 東京証券取引所上場の不動産投資資産運用会社であるケネディックス株式会社を代理し、約 181 億円のグローバル・オファリングを手掛ける
- 三菱地所及びその 100% 子会社である MEC Finance USA を代理し、40 億米ドルのメディアム・タームノート(MTN) プログラムに携わる

受賞・所属等

- *Chamber Global* 誌にて、キャピタル・マーケット日本部門 (Expertise Based Abroad) 及びキャピタル・マーケット: Debt & Equity 部門 (Foreign Expertise) で評価 (2012-2014 年、2016-2019 年)
- *IFLR1000* 誌にて、金融及びコーポレート部門において評価 (2019 年、2020 年)
- *IFLR1000* 誌にて、米国部門において評価 (2018 年)
- *The Legal 500* 誌にて、M&A 部門において推奨 (2014 年)
- *Chambers Asia* 誌にて、The World's Leading Lawyers for Business の評価 (2010 年-2011 年)
- ニューヨーク市法曹協会、アジア関連委員会会員 (2012 年-2014 年)
- ニューヨーク州法曹協会会員
- ニューヨーク市法曹協会
- 米国弁護士協会会員
- 慶応大学法科大学院非常勤講師

弁護士登録

- ニューヨーク州弁護士

学歴

- 1999年 ハーバード大学ロースクール卒業(J.D.)
- 1996年 ハーバード大学 (B.A., magna cum laude)

取扱い分野

- M&A
- コーポレート、ファイナンス及びインベスト・マネジメント

地域

- 北アメリカ
- アジア・パシフィック
- インド
- 日本

TRENDING TOPICS

- Morgan Lewis Global Public Company Academy